

台北朝陽ロータリークラブ  
社 長 蔡 家 龍 様

拝啓 向春の候、貴社いよいよご清祥のこととお慶び申し上げます。

親愛なる台北朝陽扶輪社の皆様、創立28年の記念日おめでとうございます。  
私は、今期、行橋みやこロータリークラブ会長を務める内田克彦と申します。  
新型コロナウイルスの世界的蔓延のため、誠に残念ながら、昨年に続いて、貴会の創立記念のお祝いに馳せ参ずることが出来ず、また楽しみにしていた台北RI国際大会にも出席することが叶わず、誠に残念です。  
日本では、現在、2回目の緊急事態宣言の下に国民を上げて新型コロナウイルスの封じ込めに取り組んでおりますが、いち早く封じ込めに成功した台湾の方々に尊敬の念を抱くとともに、たくさんのお見舞いの品を送っていただいたことに大変感謝しております。  
私共は、猛威を振るうコロナウイルスにロータリーとして何ができるかを、今年度のターゲットとして、年末12月27日には、昨年度15回目のわがクラブ主催の少年野球大会がコロナのために中止になり失意にあった子供たちに、有名プロ野球選手を招いて野球教室を開催したり、年初め1月27日には昼夜を問わずに医療の最前線で働く消防署救急隊に職業奉仕賞を授与したりしていましたが、残念ながら緊急事態宣言の下、現在、休会せざるを得なくなっております。しかし、会員全員はコロナウイルスに感染することもなく、個人個人がロータリアンとして、できる限りの奉仕をしている状況であります。

近い将来、コロナウイルスの猛威が治まった暁には、また、これまでのように姉妹クラブとして倍旧のお付き合いをお願いします。  
最後になりますが、貴クラブの今後のさらなる発展を願いますとともに、会員皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたします。

敬具

行橋みやこロータリークラブ  
会 長 内田克彦

## 四つのテスト 言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるかどうか

Dear Taipei Sunshine Rotary club's members

Congratulations on the 28th anniversary of your founding.  
I'm Katsuhiko Uchida, the President of the Yukuhashi Miyako Rotary Club of this term.  
It is really unfortunate that we are not able to attend celebration of your founding, and the Taipei RI International convention due to Global epidemic of the new Corona virus continuing from last year.  
In Japan, currently we are working on containment of the new Corona virus under second state of emergency, we have deep respect for Taiwan, which succeeded in containment at the first, and we appreciate for many gifts of sympathy given.  
We, as Rotarian member thought what we could do for Corona Virus spread like wildfire.  
The 15th Youth baseball tournaments sponsored by our club was cancelled due to the Virus in March last year. And so, we invited famous professional baseball player to held baseball class for children in December 27th last year.  
In January 27th, we conferred vocational service award to Fire department ambulance crew who worked at day and night in forecast of medical care.  
But, we are in recess under state of emergency.  
However, each member of our Rotary Club is in situation to serve as much as possible without being infected with virus.  
In future, as the Virus of the fierceness is healed, we would like to ask you to continue our relationship as sister club as before.  
  
In the end, we hope for future development of your club and good health and luck of each member.

The President of Yukuhashi Miyako Rotary Club  
M.D. Katsuhiko Uchida

### 近隣R・Cへのメイクアップのご案内

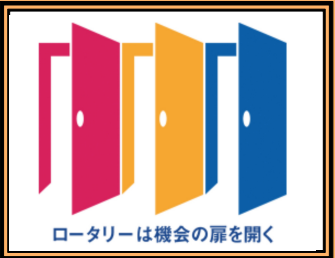
月曜日・・・小倉中央R.C 「リーガロイヤルホテル小倉」  
火曜日・・・行橋R.C 「みやこホテル」  
火曜日・・・小倉南R.C 「リーガロイヤルホテル小倉」  
水曜日・・・田川R.C 「ザ・ブリティッシュヒルズ」  
水曜日・・・小倉東R.C 「ステーションホテル小倉」  
木曜日・・・豊前R.C 「ニューいずみ」  
金曜日・・・苅田R.C 「パンジープラザ」  
金曜日・・・小倉R.C 「リーガロイヤルホテル小倉」  
金曜日・・・豊前西R.C 「築上町リサイクルプラザ」  
土曜日・・・福岡城東R.C 「ホテル日航福岡」

第1803・04回合併号

Week

Report

令和3年3月3日 No.24



## 国際ロータリー第2700地区行橋みやこロータリークラブ

「新しいロータリーは機会の扉を開く」  
2020-2021年度 第2700地区  
ガバナー 古賀 英次

「みんなでロータリーを楽しもう！」  
2020-2021年度 行橋みやこロータリークラブ  
会長 内田 克彦

### 本日のプログラム

- ◆ 開 会「点鐘」
- ◆ 国歌斉唱・ロータリーソング「2700のマーチ」
- ◆ お客様・ビジターご紹介
- ◆ 会長の時間
- ◆ 幹事報告・委員会報告
- ◆ 会報雑誌委員会
- ◆ 閉 会「点鐘」

### 3月は水と衛生月間

【浅倉隆浩青少年育成委員長活動方針】  
青少年の健康かつ健全な育成の支援となる活動を行い、  
ロータリー活動を身近に感じてもらえるよう努力する。

### 例 会 予 定

- ◆3月10日(水) 青少年育成委員会
- ◆3月17日(水) 姉妹クラブ委員会
- ◆3月24日(水) プログラム委員会
- ◆3月31日(水) 休会
- ◆4月 7日(水) 創立37周年記念式典
- ◆4月14日(水) 広報・IT委員会
- ◆4月21日(水) 環境保全委員会

### 出 席 報 告

会員数:56名 メイクアップ: 名  
欠席者: 名 出席率 %  
  
お客様:

### 3月のお誕生日

藤嶽裕司R(3日)・竹田美枝R(7日)  
米原 宏R(9日)・長尾浩央R(10日)  
木村謙一R(13日)・上野優二R(16日)  
田中聰樹R(18日)・岡崎慎一R(25日)  
秋山高広R(28日)

金澤真弓様(22日)

### 【会長の時間】 第28回 (2月24日)



皆様、こんにちは。

2月24日は、本来のプログラムは職業奉仕委員会の外部卓話で、昨年度のIMで講演していただく予定であった福岡市東区和白丘にある立花高等学校の校長先生、齋藤真人(さいとうまさと)先生にせめて卓話だけでも拝聴したいとお願いし快諾をいただき大変楽しみにしていましたが、2度目のコロナウイルスによる緊急事態宣言のため、誠に残念ながら中止となってしまいました。そこで、私なりにインターネットで立花高等学校のことを調べてみました。立花高等学校は1957年設立の私立高校です。創立者は安倍清美先生で、「1人の子を粗末にする時、教育はその光を失う」を理念として、当時の教育に違和感を抱いていた公立高校の先生たちが退職金を持ち寄って建学したのだそうです。1970年代には全校生

徒が3人になったこともあるが、今では定員を超える520人の生徒が在籍しているそうです。2021年には結成30周年のL'Arc~en~Cielと開局30周年のWOWOWとコラボしてコンサートを大々的にやって有名になり、ご存知の方も多いかもしれません。齋藤真人先生は、1967年生まれで宮崎県の公立中学校で音楽教員をされていたそうですが、2004年、36歳の時に教頭として立花高等学校に赴任、2006年から校長になられ現在にいたっているそうです。着任された時、これまで自分が経験していた教育理念とはまるで違う生徒と教職員の距離の近さや考え方にショックを受け、北海道、沖縄、北欧など内外の学校へ視察に行き家族的な学校の雰囲気之感銘を受け、学校に癒しやゆるやかさが必要と確信されたそうです。彼はすでにやっていることを改めて整理してプロデュースすることが自分の役割と考え実践しました。例えば、校則には化粧はNGとあるが、「あの子は化粧せんと学校に来れなくなるけん化粧は許可する」と教員同士で話し合い化粧することを許可することにする、1人1台のタブレット完備、

●創 立・・・1984年4月3日  
●例会日・・・水曜日(12:30～13:30)  
●例会場・・・京都ホテル Tel 0930-23-1800 行橋市宮市町9-18  
●事務局・・・〒824-0005 行橋市中央1丁目9-50(行橋商工会議所 別館1階)  
TEL0930-25-0655 FAX0930-25-5700 E-mail:y-miyako@eagle.ocn.ne.jp

●会 長……………内田克彦  
●副会長……………竹本一美  
●幹 事……………山口剛志  
●会報雑誌委員長・・・山本道治  
●URL: https://ym-rotary.club/



アルバイトは届け出れば許可、髪の毛染めてもピアス開けてもOK、スマホは授業中以外使って可など、1人1人に寄り添う教育を実践されました。合言葉は「パイラルアップ」、積み上げるという意味で不登校生徒の自立を支援する体制を作り、単位制なので留年はなく、何年かかっても卒業を目指せ、卒業後は社会で通用する人材を作れる学校となっています。

立花高等学校のホームページを拝見すると、当校に入学している生徒のおよそ8割は中学時代に不登校やいじめにあったなどの経験があるそうです。入学試験は「名前を書けば入れる」、この学校に来てくれるだけで素晴らしいじゃないか、「頼むから学校に来て、そして名前を書いて。そうすればあとは一緒にやって行こう」なのだそうです。齋藤先生は、生徒に「校長ちゃん」と呼ばれることを無上の喜びとし、「できないことを嘆くより、できていることを認め合う」を一番大切にしている考え方として、彼らに光をあてようとするより彼らに光そのものになって欲しいと考えているそうです。授業は、英語は、アルファベットから学び始め、数学は1、10、100、1000の単位から筆算、割り算から学び直し最後は修羅コースと称する因数分解まで。不登校で遅れていた生徒たちの教育を1から学び返せるような工夫がなされています。生徒1人1人に先生が向き合うという教育本来のあるべき姿を追求されています。齋藤先生は、社会問題と向き合いながら歩んだ立花高等学校の60年間の物語をまとめた「いいんだよ」は魔法の言葉、君は君のままでいいという本を最近出版されました。是非拝読したいものです。

ホームページで生徒会による学校紹介VTRを拝見すると最近建て替えられた素晴らしい学び舎とそこで輝いている生徒たちが見られます。言い忘れましたが、彼は福岡東ロータリークラブの会員でもあります。

ああ、ますます彼にお会いして直接お話を聞いてみたくくなりました。



## 【委員会報告】

### 青少年育成委員会

#### 2021新時代の

#### 「行橋みやこロータリー杯 周防灘野球大会」

2020大会がコロナウイルス感染の為に中止になり混沌としたイベント状況が続く今年。

2020年末には、皆様の温かい見守りご協力により、なんとか大きな問題もなく内川選手他2名をゲストに迎えての野球教室の開催ができました。

そして、当クラブの青少年育成委員会のメインイベントである周防灘野球大会を2021年は何としても開催したいとの思いでとりくんでいます。この開催に際し県教育委員会・中体連などに学校の先生を通じ何度も確認・感染防止の徹底を行った中ででの大会のありかたなどを検討・模索しながら今年の大会を開催することになりました。

本年の大会は規模を縮小し全16校の参加により競います。しかし、感染拡大予防の観点から、定例である全体で集合しての開会式・入場行進・閉会式などは行いません。また、試合する選手以外の人との接触を無くすため会場も複数個所に分散し、試合時間に合わせたの入れ替え制となっています。当然応援などもない無観客状態で行います。これに伴い、例年行っていた当クラブの大会会場での例会も中止させていただく事となります。

当クラブからは第一試合開始時に会長による開会宣言のみ行い速やかに退席。決勝戦終了後の表彰式にも会長他数名の表彰状授与式に最低必要人数での参加となります。まだまだ当日まで手探りですが可能な限りより良い運営の為にまだまだ可能な限りの準備をしたいと思っておりますので、何か良いアイデアをご存じの方はお知らせいただければと思います。

子供たちの一生懸命になれる場を構築するため、今こそ行橋みやこロータリークラブが頑張りたいと思っております。ご協力よろしくお願い致します。

最後に本年は無理ですが、この模様をネット中継配信例会などという方法も将来的にはできるようになれば良いかなと思っております。



## 【本日のプログラム】 2月17日

### 会員増強委員会

### 委員長 平石正信 R

I行橋みやこロータリークラブは会員皆様の力で地域の為、世界の為に日々の活動ができています。しかしながら近年では新型コロナウイルスの影響もあり



会員数は減少傾向になっております。より大きな活動を行う為にも更なる会員増強が求められていると考えます。

本年度は4名の方に入会して頂きましたが、内田会長年度が大久保会長年度に引き継ぐまでには60名の会員数を目指して頑張りたいと思います。

活動報告としましては、紹介して頂いた方へコロナの影響で会社に訪問する訳にはいきませんので、電話での会員増強のお願いを行っていますが、タイミングが今ではないと声が聞こえます。コロナが落ち着きましたら直接会社へ訪問しお話をさせて頂きたいと思いますが、委員会メンバーの力だけでは会員増強の候補の方が集まりません。知人、地域へのアンテナは張ってはいませんが、会員増強は会員皆様のお力が必要です。お近くの方や知り合いの方など会員増強の候補の方がいましたら、会員増強委員会までお知らせ下さい。1度断られた方でも構いません。行橋みやこロータリークラブの魅力を発信して会員皆様で会員増強をしていきましょう。よろしくお願いします。

## 【会長の時間】 第29回 (3月3日)

皆様、こんにちは。

本日3月3日は、緊急事態宣言が明けて最初の水曜日になり、例会を再開するかどうか、理事の皆様と慎重に協議して、例会再開は次週10日からとしました。会長としては、例会は一回でも多くしたいのはやまやまでしたが、何しろ相手は人類始まって以来経験するコロナ、慎重に行くしかありませんね。

さて本来なら、今日は会報雑誌委員会の卓話の例会でした。ロータリーの友という、ロータリアンなら毎月一冊200円の定価で貰える雑誌があります。私は本当にお恥ずかしい話ですが、会長エレクトになる前までは殆ど読むこともなく、暫く本棚の肥しとなった挙句、捨ててしまうを繰り返しておりました。ところが、会長エレクトになって仕方なくという感じで読みだすと、これがまた実によくできている本であることが判り、

これまで、一ロータリアンとして大変なことをしてかしていたのだなというのが現在の偽らざる実感です。誌は左側が綴じられており、表側は横書きで印刷されており、RI会長のメッセージで始まり、目次から今月は何の月間なのかの説明、お決まりのロータリーとはと4つのテスト、特集へと続きます。この2月号の特集、過去を知り、未来へつなぐという特集は一被爆学生の証言”死の谷間”“原爆症からの生還は涙なくして読めませんでした。まだ読まれていない会員は会長に騙されたと思ってでも是非ともご一読をお勧めします。友の裏表紙、右側から開けると今度は一転して縦書き。友でいつも一番最初に読むのはSPEECHです。あれ？Speak話すという動詞があるのでSPEACHのスペルの間違いではないか？と思って高校時代の辞書をめくったおいらは浅はかでした。ここでは日本各地区のIMの基調講演でなされた講演の要旨をまとめたもので毎月興味深く読ませていただいています。いつぞやのジャパンハートの吉岡先生の記事は素晴らしかったです。そう言えば、2月27日は家内が新潟の鈴木公子先生（以前当クラブで卓話をしていただいたことのある歯科医の先生です。まだ覚えておられる会員も多いかも？）がガバナー補佐を務める第2560地区で、～命をいただいて、繋いでいくこと～という記念講演をさせていただいたので、なんとかしてここに載せてもらえないかななどと妄想が膨らんでおります。その次は「この人訪ねて」です。各地区の名物ロータリアンの取材に出向いて毎回興味深いインタビューがなされています。本を読み進めていくと、卓話の泉から友愛の広場とロータリーアットワークという各クラブの活動を写真と短いコメントで報告する場があります。実は二十二委員長に頼んで、内川選手の野球教室と救急隊員の表彰を原稿で出してもらっていますので、楽しみにしておいて下さい。以上のようにロータリーの友は素晴らしい雑誌です。是非、読まれてください。ね。最後になりますが、この3月5日に28回めの創立記念日のお祝いをする台北朝陽クラブへの会長メッセージも添付しておきますのでご一読下さい。この文章は英訳して、黒水姉妹クラブ委員長と山田担当理事に拙宅において頂き、お雛様をバックにして厚顔にもterrible pronunciation（ひどい発音）で読んで、ビデオレターとして送るという離れ業をしたことを報告します。二十二委員長の手慣れた編集で、内川選手の野球教室の様子と救急隊員への表彰状授与の光景が私の挨拶と一緒に映っています。来年こそ台湾には多くの会員と行きたいですね。

